



令和6年度 大崎町立大崎小学校グランドデザイン

おおらか・さわやか・きわやかな大崎の教育
＜明朗・誠実＞ ＜心身共に健康＞ ＜輝きのある＞

創立154周年

Plan

学校教育目標

学ぶ意欲と豊かな心を持ち、心身ともにたくましい大崎の子供を育てる
～人権尊重の理念に基づき、自他共に大切に、夢や希望をもった子供の育成～

校訓

あかるく (徳) かしこく (知) たくましく (体)

キャッチフレーズ

笑顔で あいさつ
気づき 考え 実行する
大崎小の子

目指す学校像

- ・確かな力を付ける学校
- ・秩序と温かみのある学校
- ・美しく整然とした学校
- ・地域とともにある学校
- ・安心、安全、安定した学校

目指す子供像

- ・思いやりのある素直な子供
(人権尊重の心と態度)
- ・夢を持ち、自ら学ぶ子供
(学び方定着と確かな学力)
- ・体力・気力のある元気な子供
(体力・気力・健康・安全)

目指す教師像

- ・未来を担う子供と深くかかわる教師
- ・使命感を自覚し、職責観・倫理観をもって職務を遂行する教師
- ・資質や専門性を主体的に高める教師
- ・人権教育を基盤とした信念や愛情をもった教師

人権教育を基盤とした学校づくり
＜環境(学級経営等)＞ ＜授業(教科等指導)＞ ＜人間関係(生徒指導)＞

改善の視点

- ◇ 社会に開かれた教育課程の編成
- ◇ 教育活動の質の向上(カリキュラム・マネジメント)
- ◇ 地域学校協働活動の推進
- ◇ 業務改善の視点で教育課程の見直し・改善
- ◇ 教職員一人一人の学校経営参画意識の醸成

Do

あかるく

喜んで登校・満足して下校

- ▷ 「心の教育担当教員」の活用
- ▷ 「キャリア・パスポート」による自己実現
- ▷ 業務改善による子供と向き合う時間の確保
- ▷ 子供に寄り添う積極的な教育相談活動
- ▶ ボランティア活動の推進(レインボードレス)

気づき考え実行するボランティア活動の推進

チーム大崎小

- ☆明るく元気な職場
- ☆大崎小の職への自負
- ☆自主的に学び続ける意欲
- ☆組織的に取り組む同僚性と協働性

かしこく

分かる授業の実践

- ▷ 「学ぶ姿勢」の育成
・主体的対話的で深い学び、学び合い場作り
- ▷ 年間100冊読破の取組(読み聞かせ活動等)
- ▶ ICT機器を活用した授業改善
- ▶ 家庭と連携した学力向上(「家庭学習強調週間」の充実)

地区研究協力校「国語科」指定

たくましく

体力・気力みなぎる大崎っ子

- ▷ 命を守る教育の充実(3Aの実践)
・危険予知、非常時避難行動、感染症予防
- ▷ 健康教育の充実
・食育、運動習慣、早寝・早起き・朝ごはん
- ▶ 縄跳びカードの効果的な活用と運動の日常化
- ▶ むし歯予防・治療勧告(治療率80%以上)

歩いて登下校の推進

【一事徹底】
先手挨拶(語先後礼)

【一校一改善】
授業1分前黙想

【一校一運動】
縄跳び

【業務改善】
簡素化・効率化・意識化

つながり

コミュニティ・スクールとしての役割を担う学校経営

学校



家庭・地域

- ▷ 「コミュニティの日(土曜授業の日)」の充実(コミュニティ・スクール活動の充実)
- ▷ 地域学校協働活動の積極的な取組(地域のお宝発見「人・物・事」)
- ▷ 地域への情報発信(学校ホームページや学校だより、新聞記事掲載の積極的活用)

Check

子供による評価 職員による学校評価 学校運営協議会(コミュニティ・スクール) 保護者による学校評価

Action

「社会に開かれた教育課程」: 子供の可能性を広げ、令和新時代に求められる資質能力の育成